

イノスマンスリー



INOS Monthly

なるほど！
特選雑学情報

Q.夫があくびをすると必ず私も出ます。

あくびはうつるものですか？



A.あくびは血液中の酸素が少なくなってきたときに、大きく息を吸い込んで酸素を取り込む動作です。精神的、肉体的に疲労しているときに出やすいのですが、生理的なメカニズムはまだよくわかっていません。あくびが伝染するのは、酸欠状態の環境下にいる人はだれもがあくびしやすい状態になっていて、だれかがあくびをすると、次々にうつっていくためと考えられます。また、あくびを起こす脳の部分は呼吸などをつかさどる生命中枢の脳幹ではなく、視覚や意識などにかかわる大脳にあり、人のあくびを見ることで大脳が刺激される可能性もあるそうです。いずれにしろ、あくびは血液の循環を促進するので、体にはよいのです。

Q.毎日掃除をしてもすぐにほこりがたまります。

ほこりはどこから現れるのでしょうか？



A.ダスキン開発研究所に聞きました。家庭のほこりは衣服、布団、タオルなど繊維製品から出る綿ほこり、菓子など食べ物のかす、屋外から入る砂ほこり、髪の毛やフケ、虫のフンや死がいなどがあります。このうち0.5ミクロン以下の小さいものは空中を漂って、ゆっくりと床に落ちますので、掃除してもすぐほこりが気になることもあるようです。綿ほこりは繊維が絡（から）みやすく、すぐに塊（かたまり）になるので目につきやすいでしょう。



Q.ザーサイとは

もとはどんな植物ですか？



A. 桃屋などに聞きました。ザーサイは中国・四川省の農民が1910年ごろ家庭で副食として食べていたのが評判を呼び、30年ごろ世に出ました。カラシ菜の一種で、もともと揚子江流域の特産でしたが、戦後は華中、華南で広く栽培されています。食べているのは茎の下の方のできるこぶの部分です。つくり方は約1週間干した後、10日ほど塩漬けにします。さらに数カ月間、唐辛子など十数種類の香辛料を加え、かめに詰め、発酵させます。日本には戦後、入ってきましたが、68年（昭和43）に桃屋が加工食品として市販してから、一般にも広がりました。

Q.肩凝り用の塗る鎮痛剤で、冷やすタイプと

温めるタイプがあるのはなぜ？



A. 塗る鎮痛剤では、温めるタイプはないようです。はるタイプでは冷やすタイプと温めるタイプがあります。第一三共ヘルスケア、久光製薬によりますと、冷感タイプは、(1)保冷、(2)消炎・鎮痛、(3)清涼感——の効果があり、温感タイプは、(1)保温、(2)血行促進、(3)消炎・鎮痛——の効果があります。症状によって使い分け、打撲・捻挫（ねんざ）が原因で局所が赤くはれたり、熱をもっているなど急性の場合は冷感で、はれなどを一時的に抑える必要があります。慢性で筋肉がこわばり、動かすと痛い場合は温感がいいそうです。温めることで血行をよくし痛みを和らげる効果があります。

思わず「へえ〜」な話のネタ、次号もお楽しみに！

全国に広がる家づくりネットワーク
INOS
イノスグループ

(有) 野中建築工業所

NONAKEN 一級建築事務所